

## ごあいさつ



代表理事組合長  
**西澤 幸清**

平素は当J Aの事業全般にわたり、格別のご理解とご利用を賜り厚くお礼申し上げます。

「ディスクロージャー誌」は、皆さまが安心して当J Aをご利用いただけますようJ Aつがる弘前の業務内容をはじめ、地域振興活動、経営内容や業績推移などをまとめた情報開示誌です。是非ご一読いただき、当J Aへの関心とご理解を深めて頂ければ幸いに思います。

さて平成25年度は、当J Aの基幹作物であるりんごにつきましては、二年続きの豪雪により枝折れ被害が多発するとともに、消雪の遅れからりんごの開花日が遅れ、更には6月の記録的な干ばつの影響から生体の遅れが深刻化しました。また、9月に発生した台風18号による大雨で、約280町歩に及ぶ園地・水田で被害があり、減収を余儀なくされた組合員の皆さまへは、でき得る限りの支援といたしまして、りんご冷蔵料の減免、使用農薬代への助成などを実施させていただきました。昨年はこのように自然災害に見舞われた年であり、組合員の皆さまからご協力をいただいたものの、りんごの入庫実績は約259万箱と、計画に対して約30万箱少ない入庫にとどまりました。

一方販売面では、全般的にりんご生産量が少なく、競合他果実についても数量増が見られないことに加え、高着色・好食味もあって堅調な販売が続いております。米については、過剰感による米価下落の様相から非常に厳しい販売を強いられております。

平成25年度の決算は、各事業とも良好な環境ではなかったものの、貸倒引当金戻入益や管理費の節減等により、当期剰余金は計画約2億8,800万円に対して約2億8,900万円と、ほぼ計画通りの剰余金を計上することができました。これもひとえに、組合員をはじめ利用者の皆さまにご利用いただいた結果の賜物であります。

農業を取り巻く環境は、TPP交渉の行方や米政策の転換、更にはJ A全中が解体へ向かうなど、依然として厳しい状況が続いています。しかし、「強い農協」づくりに役職員総力を挙げ頑張って参りますので、組合員及び利用者の皆さまには、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 経営理念

地域農業を守り育み、地域と農業のかけはしとなり

地域社会のゆたかな未来へ貢献します。

「拓き」「はぐくみ」地域の未来へ…

## 経営方針

1. 「一人は万人のために万人は一人のために」の協同組合精神に徹し、地域農業を守り発展させるため、地域社会に信頼される農業協同組合を目指します。
2. 農業を通じた社会貢献により、地域に親しまれ愛される農業協同組合を目指します。
3. 地域と農業のよりよい「共生環境」を創造し、地域社会の豊かな未来へむけ地域に協調した事業運営を目指します。
4. 役職員が一体となった事業運動を展開し、組合員に還元できる経営を目指します。

## 経営管理体制

当JAは農業者により組織された協同組合であり、正組合員の代表者で構成される「総代会」の決定事項を踏まえ、総代会において選出された理事により構成される「理事会」が業務執行を行っています。また、総代会で選任された監事が理事会の決定や理事の業務執行全般の監査を行っています。

また、信用事業については専任担当の理事を置くとともに、農業協同組合法第30条に規定する常勤監事及び員外監事を設置し、ガバナンスの強化をはかっています。

## 事業の概要（平成25年度）

### 事業概況

世界経済をめぐる情勢は、平成24年に欧州債務危機が再燃したことにより、世界的な景気減速が進行しましたが、欧州中央銀行が南欧国債の無制限買い入れを決定したことに加え、欧州安定メカニズムの発足とその対応策により、世界経済は緩やかな上昇傾向に転じました。しかし、平成26年1月に米国が金融緩和政策の縮小を決定したことに伴い、米国国内における金利上昇が住宅市場や物価動向に与える影響が懸念され、同時に東南アジア諸国においても、対ドルレートの高騰の影響から、物価の上昇や内需への影響が心配されております。

一方、日本国内では、内閣による経済政策によって円安株高傾向となり雇用情勢も緩やかな回復に向かい、いわゆるアベノミクス効果がデフレ脱却への足掛かりになると期待される中で、消費税率の引き上げが実施されました。この影響で、消費税増税が実施される平成26年4月を前に、住宅の新築及び増改築が増加、次いで電化製品等の消費拡大が雇用創出や景気回復に繋がりました。しかし、中東からの輸入燃料価格は、不安定な現地情勢に起因して高騰し続けており、それに伴って生活に欠かせない燃料代や電気代の値上げが相次いで実施され、一般家庭における家計圧迫に繋がっています。

農業を取り巻く環境については、TPP（環太平洋連携協定）の交渉が始まり、農産物の関税の行方は不透明となっております。当JAにおいては交渉の動向を注視しながら、関税の撤廃がなされた場合におけるリスクを具体化し、収入の減少を防ぐ方策を検討する必要があると考えております。

さて、今年度は記録的な豪雪によるりんごの開花遅れや田植えの遅れ、更には台風18号の大雨による水害等、農家経営に大きな影響を及ぼしました。このような中、各事業において関係機関と連携しながら対応策を講じ、被災された農家の方々への支援を行って参りました。

また事業収支内容として、信用事業では、住宅新築に係る住宅ローンの推進に取り組んだほか、不健全債権の保全に努めた結果、約350万円計画を上回り、共済事業においても計画を約1,800万円上回る事ができました。また、経済事業では、農業関連資材が消費税増税に伴い昨年度を上回りましたが、油類については価格上昇から取扱高は上昇したものの、他店との価格競争等により計画を約2,600万円下回りました。販売事業では、豪雪や春先の低温の影響からりんごは小玉傾向となり、りんごの入庫原箱数量は計画の290万箱に対して約30万箱及ばない約259万箱となり、収支に影響を及ぼしました。

このような厳しい状況ではあったものの、役職員一体となって更なる事業伸長と経費削減に努めてきた結果、当期剰余金は、平成25年度計画の約2億8,800万円に対して、約100万円上回る約2億8,900万円を計上する事が出来ました。

# 事業の概要（平成25年度）

## ① 信用事業

### 【貯金】

平成24年産りんごの価格が低迷し、組合員・利用者の生活資金として貯金が減少する中、金利上乘せ型年金定期貯金「いきがい」の販売、同じく金利上乘せ型定期貯金を目玉にしたキャンペーン等を通じ、個人貯金の増強および他金融機関への流出防止を図りましたが、貯金事業量では計画対比で95.9%、昨年対比98.6%の実績となりました。

### 【貸出金】

平成24年12月～平成25年2月の豪雪被害および9月の大雨（台風18号）被害を受けて特別資金を設定しました。また、住宅ローンをはじめ、マイカーローン、教育ローンの金利軽減を図るなど、組合員融資の充実、顧客基盤の拡大に取り組みました。住宅ローンは消費税増税前の駆け込み需要も追い風となり、昨年対比106.5%と高い伸びとなったほか、他ローンも増加しましたが、農業融資が落ち込むとともに地方公共団体向け融資が減少するなど、貸付事業量では計画対比92.5%、昨年対比93.1%の実績となりました。

## ② 共済事業

組合員・利用者への情報提供を行い『ひと・いえ・くるま』の総合保障の確立に向けた推進活動を展開した結果、共済推進計画対比105.7%と目標を達成する事ができました。

今後も、コンプライアンス（法令等遵守）の徹底を図りながら、顧客満足度の向上を目指し、保有高確保に取り組めます。

## ③ 購買事業

### 【生産資材】

農業資材全般において主要原材料の価格上昇が続く中、消費税増税の決定を受け、共計資材の早期予約に取り組み、農業資材の安定供給と農業生産コストの低減に繋がるよう努めてまいりました。

この結果、消費税増税前の駆け込み需要もあり、昨年を上回る取扱高となったものの、生産資材全体では計画対比94.4%の取扱実績となりました。

### 【生活資材】

「安全・安心」にこだわった商品の取扱いと食材宅配事業の普及拡大に努めるとともに、利用者ニーズに合った商品の取扱いにも取り組んでまいりました。

また、葬祭事業ではこれまでの宣伝活動と各組織の協力により管内利用者へも浸透し、安定した取扱高となってきました。

この結果、生活資材全体では計画対比100.7%の取扱実績となりました。

### 【車輛・燃料】

農機具・自動車事業は、展示会等のイベント開催と消費税増税前の駆け込み需要等により、計画を上回る取扱いとなりました。

また、燃料事業では、継続的な給油カードの普及拡大運動に努めてきたことにより、組合員価格も浸透し、取扱量・取扱金額ともに計画を上回りました。

この結果、車輛・燃料全体では、計画対比104.0%の取扱実績となりました。

## ④ 販売事業

### 【りんご】

平成25年産りんごは2年続きの豪雪と春先の低温の影響により、ふじの開花が平年より11日遅れとなりました。

総体的に着色は良好であったものの、小玉傾向から最終入庫実績は昨年対比93.3%の約259万箱となりました。

また、9月16日の台風18号接近による影響から、管内りんご園地では甚大な冠水被害が発生しました。被災されたりんご出荷者に対し、冷蔵料の減免や助成金を支出するなど、最大限の支援対策を実施しました。

昨年産の販売で苦戦した黄色系品種では、指導部での適正着果指導と並行し、きおう・トキの入庫玉区分を46玉止めとし、小玉果入庫比率軽減に努めました。

フルーツファイブ（内部品質判別装置）を活用した「メジャーりんご」などのプレミアム商品の他、糖度選別をした「葉とらずりんご」の出荷と消費宣伝を実施し、売り場の拡大に努めました。

輸出入りんごについては、台湾での消費宣伝も実施し出荷数量拡大に努め、円安の効果もあり昨年を上回る出荷実績となりました。

総体的には、青森県全体にりんごの数量が少ないことから価格は高値で推移しました。

### 【米・畜産】

平成25年産水稻の作柄概況は、豪雪と低温の影響により田植えは平年より5日遅れでした。

しかし田植期以降は、一時的な低温や日照不足がありましたが、おおむね天候に恵まれ収穫期まで順調に推移しました。作況指数は青森県全体で「104」、津軽地区は「105」でした。当JAの平成25年産の米集荷実績は118,575俵で出荷申出数量対比98.0%となりました。全体の等級比率は、1等米で83.1%でしたが、まっしぐらの充実度不足による落等が多い結果となりました。

販売状況は、震災特需の状況が一変し、卸業者が平成24年産米在庫を多く抱えていたため、平成25年産は、荷動きが非常に鈍い状況であったものの、取引先の協力で約71.0%を販売できました。畜産物は、肉豚2,832頭（平成25年9月まで取扱）、生乳299,862ℓを取扱いし、販売単価は、昨年対比で肉豚が約119.0%、生乳は約101.0%となりました。

# 事業の概要（平成25年度）

## 【やさい・特産果樹・花き・花木】

平成25年産は豪雪による消雪の遅れや春先の低温・日照不足、干ばつそして断続的な降雨・豪雨など気象変動が激しく、主力の東北・北海道産の収量が大きく減少したこともあり、やさいを含め全般に堅調な販売となり特にピーマン、枝豆等は高価格販売をすることができました。

集荷量は、やさいが前年比81.4%、特産果樹が昨年対比89.3%、花きが昨年対比103.9%となり、特産果樹のプルーンについては、収穫期の降雨の影響で昨年対比50%でした。

販売金額は、計画対比89.8%、昨年対比103.2%となりました。

## ⑤ 直販事業

平成25年産贈答用りんごの販売については順調に推移し、その中でも「メジャーサンふじ」・「蜜入りサンふじ」の企画販売についてはリピーターを含め昨年実績を大幅に上回りました。下位等級品の企画販売についても昨年実績を大幅に上回りました。

平成25年産JAつがる弘前米（白米）の販売については、4月からの消費税増税の影響で駆け込み需要が増え、昨年実績を大幅に上回りました。

直売所においては、店舗会員に対し「ファンのための商品づくりには何が必要か」「食品衛生研修」などの研修会を実施し、安全・安心な店舗を目指しました。

直販事業全体では、店舗部門・営業部門共に販売が順調に推移し、取扱高は計画対比120.0%となりました。

## ⑥ 指導事業

### 【営農指導】

りんごでは、栽培セミナー等を通じ、増産傾向にある黄色系品種や葉取らずりんごの品質向上に努め、水稲では、圃場での気温観測に基づいた適期刈取指導を徹底し、品質の安定をはかりました。

大豆や機械化一貫体系枝豆・ニンニクでは、集落営農組織と一体となった指導を展開しました。

園芸作物では、所得性が高い桃と洋なしの導入を進めたほか、集落営農組織にはニンニクやネギなど労働条件等を考慮した作付を提案しました。

水田農業関係では、経営所得安定対策の加入促進や、農地利用集積円滑化事業により、農業経営の安定化・効率化をはかりました。

また、農地の有効活用に向け、耕作放棄地の再生や不作付地の改善に向けた取り組みが実施されたほか、集落営農組織連絡協議会では全体研修会を開催するなど、組織運営の強化をはかりました。

### 【生活指導】

食農活動「農業塾」は昨年と同じ管内6つの小学校で実施しました。今年度の活動は、例年どおりの野菜植え付けから収穫、加工・調理までの内容を保護者と一緒に行いました。

組合員家族の健康管理活動では、青年部などの若い世代への血液検査を拡大するとともに、行政や医療機関と連携をはかり受診率の向上に取り組みました。

女性部活動では、合併10周年「かあちゃんフェスタ」を開催するなど、今までの活動を振りかえるとともに、組織活性化に向けた今後の取り組みを検討しました。

### 【組織・広報活動】

創立10周年記念誌として「JAつがる弘前10年のあゆみ」を発行しました。

また、広報誌「いぶき」では、組合員のみならず地域に密着した情報発信を行いました。

TPP参加断固阻止青森県民総決起集会には、農政対策委員、農業者政治連盟、青年部、女性部、役職員など約160名が、地域農業や経済、社会生活を守るため参加交渉反対を強く訴えました。さらには、TPPの問題点について深く理解していただくため、農政対策委員会が冊子「TPPをもっと知ろう」を発行し、組合員へ配付しました。

平成25年9月に発生した台風18号の被害に対し、早期復旧を支援するため、組合員や全役職員が募金活動に取り組みました。

後継者育成については、第3期生28名が営農、経済、一般教養、農業技術などについて学習し、幅広い知識を身につけました。

第2期生は、会員相互の親睦と教養を高めるため自主的組織である「式ノ會」を設立し、りんごに関する研修会など積極的に開催しました。

## 事業活動のトピックス・農業振興活動・地域貢献情報

### ● 事業活動・農業振興活動のトピックス

H25 . 04 . 17	枝豆栽培講習会
H25 . 04 . 24	アスパラガス栽培講習会及び目揃会
H25 . 04 . 25	桃栽培講習会
H25 . 05 . 08	ネマガリタケ目揃会
H25 . 05 . 08	特別栽培トマト栽培講習会
H25 . 05 . 09	ピーマン新規登録者栽培講習会
H25 . 05 . 20	夏秋トマト栽培講習会
H25 . 06 . 04	ミニトマト栽培講習会
H25 . 06 . 07	さくらんぼ栽培講習会
H25 . 06 . 07	機械化一貫体系にんにく栽培講習会及び巡視会
H25 . 06 . 11	ぶどう栽培講習会
H25 . 06 . 12	洋なし栽培講習会
H25 . 06 . 14	桃栽培講習会
H25 . 06 . 28	ミニトマト目揃会
H25 . 07 . 04	アスパラガス部会栽培講習会・巡視会
H25 . 07 . 05	ぶどう栽培講習会
H25 . 07 . 08	ミニトマト部会視察研修会
H25 . 07 . 12	きゅうり部会視察研修会
H25 . 07 . 19	嶽きみ部会現地検討会
H25 . 07 . 23	枝豆部会視察研修会
H25 . 07 . 26	ピーマン新規登録者対象栽培講習会
H25 . 08 . 02	自然薯巡視会
H25 . 08 . 05	第2回嶽きみ部会現地検討会
H25 . 08 . 07	品目横断型作物巡視会
H25 . 08 . 27	きゅうり栽培講習会
H25 . 08 . 30	桃部会県外視察研修会
H25 . 09 . 02	天晴りんごの会情報交換会
H25 . 09 . 03	ぶどう部会夏期視察研修会
H25 . 09 . 10	やさい部会視察研修会
H25 . 09 . 20	ぶどう部会巡視会・山選果基準説明会
H25 . 10 . 04	ラ・フランス山選果基準説明会
H25 . 10 . 16	大豆作柄巡視会

### ● 地域貢献情報

- ・農業体験「キッズあぐりスクール」開校
- ・小学校等を対象とした農業体験の実施
- ・各地区、支店夏祭り
- ・中高生を対象とした就労体験
- ・農業後継者育成研修会
- ・高齢者福祉活動「ぬくもりホーム」の実施

# リスク管理の状況

## リスク管理体制

### 1. リスク管理の方針

金融の自由化・国際化の進展やIT技術の発展に伴うシステム化や高度化、デリバティブ商品の多様化等により、金融機関のビジネスチャンスは拡大する一方で、金融機関の抱えるリスクは一段と複雑化・多様化してきております。また、金融ビッグバンの進展により金融の自由化が本格化し、リスクを最小化するだけでは収益が望めない状況となっております。

このような中で、組合員・利用者の皆様の多様化・高度化するニーズに的確にお応えしつつ、安心して当JAをご利用いただくためには、適切にリスクを管理し、より健全性の高い経営を確保し、信頼性を高めていくことが重要です。このため、当JAでは、発生率が高いと考えられる信用リスク、市場関連リスク、事務リスクを主として、管理体制の強化に努めております。

#### ① 信用リスク管理

貸出金や利息などの債権が回収不能となり被る損失である信用リスクは、貸出資産の健全性を維持するため専門部署である審査課を設置して審査体制の強化をはかっております。

#### ② 市場リスク管理

資産（貸出金・有価証券）・負債（貯金）双方の金利変動に伴い被る損失である金利リスクは、余裕金運用会議（ALM委員会）において、運用、調達にかかるリスク管理に取り組み、健全な資産・負債のバランス向上に努めております。

#### ③ 事務リスク管理

事務上のミスや不正により被る損失である事務リスクは、内部牽制組織として監査部門を設置しており支店での事務指導や定期的な監査を実施しております。

また、事務の見直しや規程整備などを通してリスクの管理・強化に努めております。

#### ④ システムリスク管理

当JAにおける基幹業務勘定系システムは、経済・管理系システムを県中央会、信用システムを県農協電算センター、共済システムを全共連へ委託し運営しております。従いまして、これらに係るシステムのダウン又は誤作動等により被るリスクについては、委託先の指示に基づいた対策により対応しております。

また、当JA内の情報系システムについては、安全かつ円滑な運用に努めるとともに、システムの万一の災害・障害等に備えた対策を講じております。

### 2. 審査体制

融資の取扱いについては、各支店窓口での受付から最終決定者まで稟議手続により判断する体制を採っております。事前審査を十分に行うとともに担保の徴求、保全、回収については、常に本店と支店が連携をはかりながら問題債権の早期解消等について、対策を講じております。

また、審査課では、審査体制の強化と窓口の審査能力向上に努めております。

### 3. ALM管理体制

資金調達面と運用面を総合的に管理するため、余裕金運用会議（ALM委員会）を定期的に開催し、金融情勢、金利、経済環境や資金動向の予測をもとに金利変動リスク等を回避するためのALM手法の充実とリスクヘッジ手法の活用により、財務の健全性維持と安定的収益確保に努めております。

## 法令遵守体制

### 1. コンプライアンス基本方針

利用者保護への社会的要請が高まっており、また最近の企業不祥事に対する社会の厳しい批判に鑑みれば組合員・利用者からの信頼を得るためには、法令等を遵守し、透明性の高い経営を行うことがますます重要になってきます。

このため、コンプライアンス（法令等遵守）を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、この徹底こそが不祥事を未然に防止し、ひいては組織の信頼性向上に繋がるとの観点にたち、コンプライアンスを重視した経営に取り組みます。

#### ◇ コンプライアンス運営態勢 ◇

当JAのコンプライアンス運営態勢は、統括部署を管理部内に置き、コンプライアンス・プログラムの実践、事故発生への対応・未然防止策の検討など、コンプライアンスに関する事項を一元的に管理・統括しております。また、コンプライアンス管理者を事業部長および地区部長・室長とし、コンプライアンスの遵守を念頭においた業務遂行とその遵守状況をチェックし、統括管理しております。

さらに、各部署および支店の管理・監督職をコンプライアンス担当者として位置づけ、日常業務における法令等遵守状況のチェック、コンプライアンスに関する職員からの相談等の対応などを通じ、第一線においてコンプライアンスの推進も含め徹底に努めております。

# リスク管理の状況

## 金融ADR制度への対応

### 1. 苦情処理措置の内容

当JAでは、苦情処理措置として、業務運営体制・内部規則等を整備のうえ、その内容をホームページ・チラシ等で公表するとともに、JAバンク相談所やJA共済連とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

当JAの信用事業に関する苦情相談窓口は一最寄りの各支店または  
信用部金融課（電話：0172-28-1121（月～金 午前9時～午後4時））

共済事業に関する苦情相談窓口は一最寄りの各支店または  
共済部共済課（電話：0172-28-1120（月～金 午前8時30分～午後4時30分））

### 2. 紛争解決措置の内容

当JAでは、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

#### ①信用事業

仙台弁護士会 紛争解決支援センター

1. の窓口または青森県JAバンク相談所（電話：017-729-8761）にお申し出ください。

#### ②共済事業

(社)日本共済協会 共済相談所（電話：03-5368-5757）

(財)自賠責保険・共済紛争処理機構（電話：本部03-5296-5031）

(財)日弁連交通事故相談センター（電話：本部03-3581-4724）

(財)交通事故紛争処理センター（電話：東京本部03-3346-1756）

最寄りの連絡先については、上記または1. の窓口にお問い合わせください。

## 内部監査体制

当JAでは、内部監査部門を被監査部門から独立して設置し、経営全般にわたる管理および各部門の業務の遂行状況を、内部管理態勢の適切性と有効性の観点から検証・評価し、改善事項の勧告などを通じて業務運営の適切性の維持・改善に努めています。

また、内部監査は、JAの本店・支店のすべてを対象とし、中期及び年度の内部監査計画に基づき実施しています。監査結果は、代表理事組合長及び監事に報告したのち被監査部門に通知され、定期的に被監査部門の改善取り組み状況をフォローアップしています。

また、監査結果の概要を定期的に理事会に報告することとしていますが、特に重要な事項については、直ちに理事会、代表理事組合長、監事に報告し、速やかに適切な措置を講じています。

# 自己資本の状況

## 自己資本比率の状況

当JAでは、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者のニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。内部留保に努めるとともに、不良債権処理及び業務の効率化等に取り組んだ結果、平成26年3月末における自己資本比率は、14.06%となりました。

## 経営の健全性の確保と自己資本の充実

当JAの自己資本は組合員の普通出資のほか、回転出資により調達されています。

### ○普通出資による資本調達額

項目	内容
発行主体	つがる弘前農業協同組合
資本調達手段の種類	普通出資
コア資本に係る基礎項目に参入した額	5,027百万円

### ○回転出資による資本調達額

項目	内容
発行主体	つがる弘前農業協同組合
資本調達手段の種類	回転出資
コア資本に係る基礎項目に参入した額	0百万円

当JAは、「自己資本比率算出要領」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率を算出して当JAが抱える信用リスクやオペレーショナル・リスクの管理及びこれらのリスクに対応した十分な自己資本の維持を図るとともに内部留保の積み増しにより自己資本の充実に努めています。

# 主な事業の内容

## ● 主な事業の内容

### ◇ (信用事業)

信用事業は、貯金、貸出、為替などいわゆる銀行業務といわれる内容の業務を行っています。

この信用事業は、JA・信連・農林中金という3段階の組織が有機的に結びつき、「JAバンク」として大きな力を発揮しています。

### ◇ 貯金業務 ◇

組合員の方はもちろん、地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。普通貯金、当座貯金、定期貯金、定期積金、総合口座などの各種貯金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただけます。

また、公共料金、都道府県税、市町村税、各種料金のお支払、年金のお受け取り、給与振込もご利用いただけます。

### 【主な貯金商品一覧】

商品名	特 色	預入期間
普通貯金	いつでも、お預入れ・お引き出しが自由な商品です。また、各種公共料金等の自動支払、給与・年金のお受取り口座としての機能を備えると、毎日の暮らしの「お財布がわり」としてご利用いただけます。	出し入れ自由
貯蓄貯金	お手持ちの資金を有利に増やしながら、必要な時にいつでも引き出せる貯金です。残高10万円以上から残高に応じて4段階の金利が適用されますので有利さと便利さを兼ね備えた商品です。	出し入れ自由
通知貯金	まとまった資金の短期のご利用に便利な貯金です。	7日以上
総合口座	普通貯金の全ての機能を備えているのに加え、定期貯金をセットすることで、定期貯金合計額の90%（最高500万円まで）まで自由融資も可能となりご利用になれます。	出し入れ自由
定期積金	毎月一定額を積み立てすることにより、生活設計に合わせた無理のない資金づくりができます。	6ヵ月以上 120ヵ月以下
期日指定定期貯金	便利さを備えた定期貯金です。期間は1年間据え置き後最長3年で、1年ごとの複利計算となります。1ヵ月以上前の連絡により、自由に元金の全部または一部の満期日の指定が可能です。	1年以上3年までの間で、1ヵ月以上前の連絡により自由に満期日の指定ができます。
スーパー定期貯金	ボーナスや分散されている貯金などをまとめてお預け入れするのに便利な商品です。お預けいただく金額および期間に応じてよりおトクな金利となります。3年以上のお預けの個人の場合、複利型がご利用できます。	1ヵ月以上10年までで満期日指定が可能です。
大口定期貯金	1,000万円以上のまとまった資金の運用に適した定期貯金です。法人および団体でのご利用はこちらでお預かりいたします。金利はお預けいただいた時点の金利情勢で決定され、満期まで変わりませんので安心です。	1ヵ月以上10年までで満期日指定が可能です。

### ◇ 貸出業務 ◇

農業専門金融機関として、農業の振興を図るための農業関連資金はもとより、組合員の皆様の生活を豊かにするための生活改善資金等を融資しています。

また、地域金融機関の役割として、地域の皆様の暮らしに必要な資金や、地方公共団体、農業関連産業・地元企業等、農業以外の事業へも必要な資金を融資し、農業の振興はもとより、地域社会の発展のために貢献しています。

さらに、個人向けローンも取り扱っております。

## 主な事業の内容

### 【主な貸出金商品一覧（農業関連向けご融資）】

資金の種類	お使いみちなど	ご融資金額	ご融資期間
短期資金	生活および農業経営等のために必要な資金としてご利用いただけます。	必要額以内	1年以内
アグリマイティー資金	農業生産、農産物の加工・流通・販売等に関する設備資金や運転資金にご利用いただけます。	必要額以内	原則 10年以内
農機ハウスローン	農機具のご購入、修理費用など、および他金融機関の農機具ローンのお借換え、パイプハウス等資材、建設費用などにご利用いただけます。	1,800万円以内	1年以上 10年以内
制度融資	農業近代化資金・農業経営改善促進資金など、各種制度資金をお取り扱いしております。		
受託貸付	日本政策金融公庫（旧農林漁業金融公庫や就農資金）の各種資金をお取り扱いしております。		

### 【主な貸出金商品一覧（個人向けご融資）】

資金の種類	お使いみちなど	ご融資金額	ご融資期間
住宅ローン	住宅の購入資金（土地のみの購入も含む）・新築・増改築・中古住宅の購入及び既にお借入の住宅資金の借換えなどにご利用いただけます。	10万円以上 5,000万円以内	3年以上 35年以内
リフォームローン	既存住宅の増改築・改装・補修等、およびその他住宅に付帯する施設などの住宅関連設備資金としてご利用いただけます。	10万円以上 1,000万円以内	1年以上 15年以内
フリーローン	使いみちはご自由です。ただし、負債整理資金などは除きます。	1万円以上 300万円以内	6ヵ月以上 5年以内
マイカーローン	自動車・バイク購入（中古を含む。）点検・修理・車検、購入に付帯する諸費用、共済掛金に必要な資金としてご利用いただけます。	1万円以上 500万円以内	6ヵ月以上 7年以内
教育ローン	就学（予定）子弟の入学金・授業料・学費および下宿代など教育に関する資金としてご利用いただけます。	1万円以上 500万円以内	最長13年6ヵ月の 範囲内
カードローン	限度額の範囲内で自由にお使いいただけます。	極度額50万円以内 (10万円単位)	原則として、 審査のうえ 自動更新

#### ◇ 為替業務 ◇

全国のJA・信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口を通して全国のどこの金融機関へでも振込や送金、手形・小切手等の取立が安全で確実かつ迅速にできます。

#### ◇ その他の業務およびサービス ◇

当JAでは、コンピュータ・オンラインシステムを利用して、各種自動受取、支払や事業主の皆さまのための給与振込サービス、自動集金サービスなどを取り扱っています。

また、国債（利付・割引国庫債券）の窓口販売の取り扱い、国債の保護預かり、多くの金融機関とでご利用いただけるキャッシュサービスなどいろいろ取り揃えております。

さらにJAカード会員になりますと、カードショッピング・キャッシングなど多機能にわたってのサービスをご利用いただけます。

# 主な事業の内容

## 【各種サービスの内容】

種 類	サービス内容や特徴
内国為替サービス	全国どこの金融機関にも、お振込、ご送金、お取立を行っております。
J A キャッシュサービス	キャッシュカードがあれば、全国の J A ・信連・農林中金・銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・ゆうちょ銀行・セブン銀行・コンビニ（ローソン、イーネット）ATM（現金自動預払機）で現金のお引出しと残高照会がご利用いただけます。また、全国の J A ・信連・農林中金・ゆうちょ銀行・セブン銀行、コンビニ（ローソン、イーネット）では現金のお預入れもご利用いただけます。さらに県内 J A の ATM ではお引出し、お預入れとも通帳によるお取扱が可能となっております。
給与振込サービス	給与・ボーナスがお客様のご指定いただいた貯金口座に自動的に振り込まれます。余分な現金を持ち歩かずにすみ、振り込まれたご資金は必要な時にお引き出しいただけます。
各種自動受取サービス	各種年金、配当金などがお客様の口座に自動的に振り込まれます。その都度お受取りに出られる手間や、期日忘れや紛失なども防げ安心です。
各種自動支払サービス	電気・電話・NHK放送受信料等の公共料金のほか、高校授業料、各種クレジット代金など普通貯金（総合口座）から自動的にお支払い致しますので、支払い忘れや支払いの煩わしさがなくなります。
クレジットカードサービス（J A カード）	J A カードは5種類のなかからライフシーンに合わせて選べ、ICチップを搭載した、より安全なクレジットカードです。VISA・NICOSマークのあるお店ならお買い物、ご旅行、お食事などお客様のサインや暗証番号ひとつでご利用いただけます。24時間年中無休のロードアシスタンスサービス付カードやETCカードもお取扱しています。J A ならではの特典や各種サービスを満載しており、三菱UFJニコス(株)との提携により三菱UFJニコス(株)の提供する各種サービスも受けられます。
口座振替サービス	収納企業(委託者)に代わり、口座振替により集金業務を行っております。
ATM振込サービス	ATMを使用して全国どこの金融機関にも振り込みできるサービスです。振込依頼書に記入する手間も省け、手数料も窓口扱いより割安となっております大変便利です。
ATM振込予約サービス	平日3時以降、土・日曜日・祭日にATMを利用して、翌窓口営業日に振込を行う振込予約サービスを行っております。
ATM定期預入サービス	ATMを利用して総合口座定期貯金・通帳式定期貯金・積立式定期貯金の2件目以降の預入ができるサービスです。
J A ネットバンクサービス	全国どこからでもインターネットに接続可能なパソコン・携帯電話を使い曜日を問わずいつでも残高照会、入出金明細照会、振込・振替予約ができるサービスです。窓口へ出向く手間も省け、手数料も窓口扱いより割安となっております大変便利です。

### ◇ 信用手数料の一覧 ◇

振込手数料（1件当り）					
お取扱区分	振込金額	手数料			
		窓口	ATM	ネットバンキング	
当 J A 本支店あて	3万円未満	無料			
	3万円以上				
県内 J A あて	電信扱い	3万円未満	324	108	108
		3万円以上	540	324	216
	文書扱い	3万円未満	324	—	—
		3万円以上	540	—	—
系統県外金融機関あて	電信扱い	3万円未満	432	108	108
		3万円以上	648	324	216
	文書扱い	3万円未満	648	—	—
		3万円以上	864	—	—
その他金融機関あて	電信扱い	3万円未満	648	432	324
		3万円以上	864	648	540
	文書扱い	3万円未満	648	—	—
		3万円以上	864	—	—

# 主な事業の内容

## ◎ A T Mの入出金取扱手数料

### 【当J A・県内J Aの発行する通帳またはキャッシュカードをご利用する場合】

#### (1) 当J A・県内外J A・信連のA T Mをご利用する場合

※お引出し、お預入れがご利用できます。

当J A・県内J A		8:00	9:00	17:00	19:00	21:00
平日				無料		
土曜日				無料		
日曜日・祝日				無料		

  

県外J A・信連		8:00	9:00	17:00	21:00
平日				無料	
土曜日				無料	
日曜日・祝日				無料	

 … ご利用いただけません。

#### (2) その他金融機関のA T Mをご利用する場合

※ゆうちょ銀行・セブン銀行・イーネット・ローソンは、お引出し、お預入れがご利用できます。

※上記以外の金融機関は、お引出しのみご利用できます。

漁協・信連		8:00	9:00	17:00	21:00
平日				無料	
土曜日				無料	
日曜日・祝日				無料	

  

青森銀行 提携		8:00	9:00	17:00	18:00	21:00
平日				無料	108円	
土曜日				108円		
日曜日・祝日				108円		

※1 「あすなろネット」表示のA T Mが対象となります。

三菱東京UFJ銀行		8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
平日			108円		無料		108円
土曜日					108円		
日曜日・祝日					108円		

ゆうちょ銀行 提携		8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
平日			108円		無料		108円
土曜日					108円		
日曜日・祝日					108円		

※2 当J Aのキャッシュカードにより、ゆうちょ銀行A T Mで取引した場合に申し受ける手数料です。

セブン銀行 提携		8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	21:00
平日			108円		無料		108円	
土曜日					無料	108円		
日曜日・祝日					108円			

※3 当J Aのキャッシュカードにより、セブン銀行A T Mで取引した場合に申し受ける手数料です。

なお、セブン銀行発行のキャッシュカードにて、J AのA T Mはご利用できません。

イーネット・ローソン		8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	21:00
平日			108円		無料		108円	
土曜日					無料	108円		
日曜日・祝日					108円			

※4 当J Aのキャッシュカードにより、イーネット・ローソンA T Mで取引した場合に申し受ける手数料です。

 … ご利用いただけません。

### 【その他金融機関のキャッシュカードで、当J A・県内J AのA T Mをご利用する場合】

#### (1) 県外J A・信連のキャッシュカードをご利用する場合

※お引出し、お預入れがご利用できます。

県外J A・信連		8:00	9:00	17:00	19:00	21:00
平日				無料		
土曜日				無料		
日曜日・祝日				無料		

 … ご利用いただけません。

#### (2) その他金融機関のキャッシュカードをご利用する場合

※お引出しのみご利用できます。

漁協・信連		8:00	9:00	17:00	21:00
平日				無料	
土曜日				無料	
日曜日・祝日				無料	

  

青森銀行 提携		8:00	9:00	17:00	18:00	21:00
平日				無料	108円	
土曜日				108円		
日曜日・祝日				108円		

  

ゆうちょ銀行		8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	21:00
平日			216円		108円		216円	
土曜日					105円	216円		
日曜日・祝日					216円			

  

三菱東京UFJ銀行		8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
平日			108円		無料		108円
土曜日					108円		
日曜日・祝日					108円		

  

その他 金融機関		8:00	9:00	17:00	18:00	19:00	21:00
平日				108円		216円	
土曜日				216円			
日曜日・祝日				216円			

 … ご利用いただけません。

- 注1. 当J A・県内J Aの発行する通帳は、県内J AのA T Mのみご利用出来ます。(個人のみ)  
 注2. 祝日には、振替休日・国民の休日を含みます。  
 注3. 12月31日、1月2～3日は、日曜日・祝日と同じ扱いとなります。  
 注4. 金融機関により、ご利用いただける時間帯・お取扱内容が異なります。  
 お取引出来ない時間帯もございますので、詳しくはお取引金融機関へお問い合わせください。

# 主な事業の内容

## ◇ 信用手数料一覧 ◇

### ◎ 円硬貨両替・入出金手数料

両替手数料		
お取扱区分		手数料
1枚	～ 50枚	無料
51枚	～ 100枚	216円
101枚	～ 500枚	432円
501枚	～ 1,000枚	540円
1,001枚	～ 2,000枚	756円
2,001枚	～ 3,000枚	1,080円
3,001枚	～ 4,000枚	1,404円
4,001枚	～ 5,000枚	1,728円
5,001枚以上		2,160円
1,000枚毎に540円追加		

入出金手数料		
お取扱区分		手数料
1枚	～ 300枚	無料
301枚	～ 500枚	216円
501枚	～ 1,000枚	324円
1,001枚	～ 2,000枚	648円
2,001枚以上		972円
1,000枚毎に324円追加		

### ◎ その他の手数料（1件、1通につき）

送金手数料（1件当り）		
お取扱区分		手数料
当JA本支店あて		無料
当JA以外の金融機関あて		648円

代金取立手数料（1件当り）		
お取扱区分		手数料
県内JAあて	普通扱い	432円
	至急扱い	
系統県外金融機関あて	普通扱い	648円
	至急扱い	864円
その他金融機関あて	普通扱い	648円
	至急扱い	864円

その他諸手数料（1件当り）		
お取扱区分		手数料
送金・振込組戻料		648円
不渡手形返却料		
取立手形組戻料		

発行手数料		
お取扱区分		手数料
JAカード（一体型）（1枚）		648円
通帳（1冊）		1,080円
証書、契約の証（1通）		
ICキャッシュカード（1枚）		
キャッシュカード（1枚）		432円
残高証明書等の各種証明書（1通）		

# 主な事業の内容

## (共済事業)

J A共済は、J Aが行う地域密着型の総合事業の一環として、組合員・利用者の皆様の生命・財産を守る「ひと・いえ・くるま」の各種共済による生活総合保障を展開しています。

### 【主な共済商品の内容】

種 類	共済期間	サービス内容や特徴	
終 身 共 済	一 生 涯	万一のときはもちろん、ニーズにあわせた特約により病気やケガなどへの備えも自由に設計ができる確かな生涯保障プランです。	
医 療 共 済	一 生 涯 一定期間	病気やケガによる入院・手術を一定期間または一生涯にわたって手厚く保障します。特約でがん入院の保障を手厚くしたり、特約で一定期間の万一保障を確保することもできます。	
が ん 共 済	一 生 涯	がんと闘うための安心を一生涯にわたって手厚く保障します。すべてのがんのほか、脳腫瘍も対象としています。	
介 護 共 済	一 生 涯	公的介護保険制度と連動して幅広い要介護状態（要介護2～5）等、介護の不安に一生涯備えられる保障です。	
年 金 共 済	一 生 涯 一定期間	老後の生活資金準備のためのプランです。医師の診査なしの簡単な手続きでご加入できます。また、最低保証利率が設定されているので安心です。	
養老生命共済	年満期	5～30年	万一のときの保障と、将来の資金づくりを両立させたプランです。特約により病気やケガなども幅広く保障します。
	歳満期		
こ ども 共 済	0～22歳	お子様の入学資金や結婚・独立資金の準備に最適なプランです。共済契約者（親）が万一のときは、満期まで毎年養育年金を受け取りになれるプランもあります。	
建 物 更 生 共 済	5～30年	火災はもちろん、地震や台風などの自然災害も幅広く保障します。また、満期共済金は、建物の新築・増改築や家財の買替資金としてご活用いただけます。	
自 動 車 共 済	相手方への対人・対物賠償をはじめ、ご自身・ご家族などの傷害保障、車両保障など、万一の自動車事故を幅広く保障します。		
自 賠 責 共 済	法律ですべての自動車に加入が義務付けられている、人身事故の被害者保護のための保障です。		
傷 害 共 済	日常のさまざまな災害による万一のときやケガを保障します。		

## (指導事業)

おいしく安全性の高い農産物（りんご・お米・やさいなど）を栽培していただくために、アドバイスや相談を受けております。また、皆さまの暮らしと健康を守るため、各種健康診断や、高齢者福祉活動を行っています。

## (購買事業)

農業に必要な肥料・農薬・飼料などの生産資材や、暮らしに必要な食品・日用品などの生活資材を供給しています。また、農機具・自動車の販売、給油スタンドも行っています。

## (販売事業)

出荷者の皆様が栽培した農産物（りんご・お米・やさいなど）や、畜産物の集荷・販売を行っています。

## (直販・利用事業)

会員の皆さまが栽培したやさい・果実を、4店舗の直売所にて販売しています。また、育苗施設では優良・均質なやさい苗を供給しています。

## 主な事業の内容

### ● 系統セーフティネット（貯金者保護の取り組み）

当JAの貯金については、JAバンク独自の制度である「破綻未然防止システム」と公的制度である「貯金保険制度（農水産業協同組合貯金保険制度）」との2重のセーフティネットで守られています。

#### ◇ 「JAバンクシステム」の仕組み ◇

JAバンクとは、全国のJA・信連・農林中央金庫（JAバンク会員）で構成するグループの名称です。組合員・利用者の皆様に、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、JAバンク会員の総力を結集し、実質的にひとつの金融機関として活動する「JAバンクシステム」を運営しています。「JAバンクシステム」は、「破綻未然防止システム」と「一体的事業推進」を2つの柱としています。

#### ◇ 「破綻未然防止システム」の機能 ◇

「破綻未然防止システム」は、JAバンク全体としての信頼性を確保するための仕組みです。JAバンク法（農林中央金庫及び特定農業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律）に基づき、「JAバンク基本方針」を定め、JAの経営上の問題点の早期発見・早期改善のため、国の基準よりもさらに厳しいJAバンク独自の自主ルール基準（達成すべき自己資本比率の水準、体制整備など）を設定しています。また、JAバンク全体で個々のJAの経営状況をチェックすることにより適切な経営改善指導を行います。

#### ◇ 「一体的な事業推進」の実施 ◇

良質で高度な金融サービスを提供するため、JAバンクとして商品開発力・提案力の強化、共同運営システムの利用、全国統一のJAバンクブランドの確立等の一体的な事業推進の取り組みをしています。

#### ◇ 貯金保険制度 ◇

貯金保険制度とは、農水産業協同組合が貯金などの払い戻しができなくなった場合などに、貯金者を保護し、また資金決済の確保を図ることによって、信用秩序の維持に資することを目的とする制度で、銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫などが加入する「預金保険制度」と同様な制度です。